

元総社地区 地域づくり協議会だより

発行：会長 阿部 明雄
編集：広報委員会
事務局：元総社公民館
電話：251-2243

第6号 2016年(平成28年)3月発行

夢とロマンの元総社

地域づくり協議会

会長 阿部明雄

本年度の地域づくり協議会の事業も、六五名の部会員の皆さまを中心に、各団体の役員皆さまのご協力をいただき、計画どおりの事業を実施することができ、大きな事業の成果を挙げることができました。



これもひとえに、明るく元気な元総社を目標とするみなさま方のご協力と努力のたまものとして厚くお礼申し上げます。

本年の歴史部会の公開講座では、「元総社の古代〜群馬の政治・文化の中心 国府を求めて」と題して松島榮治先生の講演を

いただき、一三〇〇年前の古代「上野国府」(今の県庁)は元総社の地にあったとお話を伺いました。

今、蒼海土地地区画整理事業に合わせて国府跡の発掘調査が市教育委員会によって、計画的に進められています。国府の中心である国庁跡を思わせる遺構や遺物が徐々に確認されてきており、「解明への糸口が見えてきた」印象との報道もされています。

『元総社政治の中心 国府あと』

(元総社郷土かるたより)

今後、国庁跡が見つければ、この遺跡を中心とした元総社の「街づくり」そして「地域づくり」が、多面的に、大きく飛躍、発展していくことが期待されます。

来年度も元総社の地域づくり事業のご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

○地域づくり協議会役員

前列右から

中澤 清(参与・交流部会長)
設楽正治(参与・安全部会長)

宮田正憲(副会長・交流副部会長)
阿部明雄(会長)

佐藤宏義(副会長・歴史副部会長)

高橋正雄(参与・広報委員長)

小鮎文明(参与・広報委員)

後列右から

金井久治(書記会計・安全副部会長)

並木俊一(参与・広報委員)

瀬下博雄(参与・交流副部会長)

村木 健(監査・歴史副部会長)

高津二三夫(参与・歴史部会長)

神保義幸(監査・安全副部会長)



歴史と伝統 環境保護部会

部長 高津二三夫

当部会は、平成二十七年
度から新に各地区から選出された十九名の企画運営委員で活動をしてきました。

五月二十七日十九時から開催された地域づくり協議会総会後に開催された第一回部会で次の事業計画を決定し、活動することとしました。

- ◇平成二十七年の事業計画
 - 一、元総社の歴史について学ぶ公開講座の開催
 - 二、元総社郷土かるた大会の開催

※前年度まで実施してきて大変好評を得てきた元総社地区の歴史・文化財をめぐるウォークラリーが、元総社地区全地域を一巡したことで、今年度はこれに替るイベントが見出せなかったのは、少し残念でした。

◇平成二十七年の事業報告 ○元総社の歴史について

学ぶ公開講座

開催日 十月十七日(土)

演題 「古代の元総社Ⅱ群馬の政治・文化の中心国府を求めて」
講師 松島 榮治 先生



元総社の歴史についての公開講座は、講師に元・群馬県文化財調査委員会長であり、現在県埋蔵文化財調査事業団特別顧問、孀恋郷土資料館名誉館長でもある、私達と同じ元総社地区在住の松島榮治先生をお迎えして、「古代の元総社Ⅱ群馬の政治・文化の中心国府を求めて」と題して、開催されました。

講座終了後に行われた、質問会では、国府の具体的な位置等について、積極的な質問が出るなど、参加者の知識欲が旺盛であることが窺われました。
受講者数 八十二名

○元総社郷土かるた大会

開催日 平成二十八年
二月二十一日(日)

今年で七回目となった本大会は、年を追うごとに盛んになり、一自治会から3チームを選抜して大会に臨んだ地区が5地区ありました。これらを含めて全体で二十一チーム、六十三名が選手として参加、これに引率者・役員を含めると総勢八十八人もの人たちが郷土かるたを楽しみました。

成績

- 優勝 一区Cチーム
- 準優勝 一区Aチーム
- 第三位 大友町Bチーム
- 第三位 鳥羽町Aチーム

最後になりますが、今年度の事業結果を踏まえた

◇平成二十八年の事業予定に

- ついて
- 一、元総社の歴史について学ぶ歴史講座の開催
- 二、郷土かるたのすばらしい内容を生かしたイベント
- 三、郷土かるた大会の実施等を開催し、充実した一年としたいと考えております。



新年度も各種事業への皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

安全安心な暮らしづくり部会

部長 設樂正治

◆平成二十七年事業方針

安全安心な暮らしづくりにて特化した事業を展開し充実を図る。

元総社地区合同防災訓練や各地区の防災事業を支援し、防災知識と技術を身に付けて頂き、同時に地域住民の防災意識の向上を目指します。

◆平成二十七年事業報告

一、合同防災訓練

実施日 十一月二十二日(日)

訓練内容

防災グッズ展示、応急手当
初期消火、煙体験、ロープ結束
応急担架設置と搬送訓練
炊き出し、放水訓練



参加人員 百九十二名
訓練協力団体

危機管理室、西消防署、消防団第五分団、女性防火クラブ
各地区から十人以上の参加を頂き、各地区混成のグループが四班に分かれ、Aグループ、Bグループに所属して頂き内容別に訓練を行いました。

本年は応急担架設置等の種目を増やし体験して頂きました。今後も当部会のメイン事業として充実させていきたいと考えています。



二、安全安心な暮らしを守る講習会等の支援事業(一自治会当たり助成金一万円)

- 一区、健康管理講座
- 二区、交通事故防止等の講座
- 三区、防災研修等の講座
- 五区、防犯講習会
- 七区、自主防災講座
- 八区、防犯講習会
- 九区、防犯講習会
- 十区、防災講座
- 十一区東、防災訓練
- 十一区西、防災対策講習会
- 問屋、救急手当等の講習会



安全安心な暮らしを守る視点から講習会、訓練会等を積極的に実施して頂きました。

三、青色パトロールの助成

青色パトロールの活動は、元総社地区の犯罪の抑止力になっており地域の治安維持に貢献しています。

今後もパトロール活動を支援していきます。

以上、事業報告をし、今年度の活動を終了いたします。



交流の場づくり部会

部会長 中澤 清

平成二十七年五月二十七日、元総社市民サービスセンターにおいて、地域づくり協議会総会が開催され「交流の場づくり部会」の今年度の事業計画が次のように決定されました。

◆平成二十七年事業計画

一 全地区参加による第一回三世代スマイルポーリング大会の開催

六月二十八日（日）

二 在宅高齢者ふれあい事業等の充実の研修会

平成二十八年一月頃

◆平成二十七年事業報告

一 第一回三世代スマイルポーリング大会の開催

開催日 六月二十八日（日）

場所 元総社小学校

チーム編成 小学三年生く六年生二名、中学生く五九歳

一名、六〇歳以上二名

参加 選手二十二チーム

総勢 三百名

成績

「団体」優勝 八区Aチーム

準優勝 九区Bチーム
第三位 四区Aチーム
「ストライク賞」 五区Aチーム
ム天宮光琳さん



この大会は、昨年度まで天候を心配しながら実施した三世代グランドゴルフに代えて行われました。快晴のもと、窓を開け涼しい風が通る体育館に、ざらりレーンが設けられ、一投ごとに歓声が響き渡る白熱した大会でした。年齢を問わず遊ぶスポーツで多くの方が楽しんで、交流を深めました。

今大会も体育推進員、交流の場づくり部員、サービスセンター職員の皆様のご協力により、ゲームを通し三世代交流が充分図れました。

二 在宅高齢者ふれあい事業等の充実の研修会

開催日 平成二十八年 一月二十八日（木）

会場 元総社市民サービスセンター

参加者 交流の場づくり部会 員 二十人

指導助言者 前橋市社会福祉協議会職員（二名）

テーマ 「在宅高齢者ふれあい交流事業の充実のため」

(1)各地区における交流事業等の状況報告

それぞれの地区の状況を資料を基に発表。主な発表内容

・三世代で交流を図りながら餅つき・輪投げ大会を実施

・二世代でライブと給食試食会を実施

・児童・保護者・民生委員・自治会役員で弁当・手紙等を持ち寄り高齡者宅を訪問。交流を図る

・地区の公民館を使い三世代でゲームや会食会の実施

(2)社会福祉協議会からの助言

元総社地域は、全体的に参考になる実践が多い。さらに、

交流を図り良い部分を取り入れて実践して欲しい。



◆平成二十八年事業計画

一 第二回三世代スマイルポーリング大会の開催

七月三日（予定）

二 在宅高齢者ふれあい交流事業等の充実（研修会を実施し、その内容を各地区の実践に生かせる期日に開催）

各地区の実施状況や社会福祉協議会からの実践紹介を基に、更に交流事業が、充実するようにする。

新年度も皆様のご参加・ご協力をお願いいたします。